

「地域における公益的な取組」

1 施設名

横浜敬寿園

2 取組の名称

災害に備えた取り組み

3 取組内容について

平成 21 年 5 月に横浜市泉区と「災害時における在宅要援護者のための特別避難場所の協力に関する協定」を締結し、最大収容人員 36 名を受け入れる特別避難場所の指定を受けています。（現在は「特別避難場所」から「福祉避難所」に名称が変更され、収容人員においても、泉区役所からの要請を受け施設定員（当施設は 110 名）まで受入することとしています。）また横浜市福祉避難所情報共有システム活用訓練にも積極的に参加しました。

平成 21 年 5 月に近隣 4 自治会町内会と「消防応援に関する覚書」を締結し、締結以降自治会参加による消防避難訓練等を毎年実施しています。令和 7 年度は自治会及び泉消防署からの参加を見送りましたが、施設職員において、令和 7 年 9 月及び令和 8 年 3 月に、日中・夜間それぞれ大規模地震発生を想定した消防避難訓練を行いました。

また、令和 7 年度も昨年度に引き続き消防避難訓練とは別に災害時の BCP 内容の説明や机上シミュレーションを職員研修で実施し防災体制の向上に取り組んでいます。

定期的な避難訓練や BCP 計画に基づく研修・訓練を実施することで、職員一人ひとりが災害時の具体的な行動手順や役割、消防設備の場所や使用方法の確認、互いの受入体制や応援体制などを再確認して、連携強化を図っています。

